

これからもさち茂人は「静岡が好きです!!」をモットーに、  
静岡の未来を真剣に考えていきます。



日頃は、さち茂人の議員活動にご理解を頂きまして、誠にありがとうございます。  
市議会議員2期目の活動も残すところ、あと半年ほどとなりました。さらに充実した活動を心掛け、来期への準備にも余念なく邁進していこうと決意を新たにしていますのであります。これからが勝負時です。「皆様のお気持ちを大切に、一生懸命頑張ります!!」ので、今後ともご理解・ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 9月定例会会議（本会議）での取り組み

(1) 総括質問では、今期11回目の質問を行いました。

「教育行政」と題し、①全国学力・学習状況調査について ②学校応援団プロジェクト ③静岡熱血教師塾の3点について質問しました。

「さち茂人」は、義務教育を受けている子を持つ親として、駿河区では唯一の議員であります。

- ① では、子供たちの学力の状況と改善について。また、調査結果の公開について市教育委員会と議論しました。
- ② では、勉強は先生が教えてくれる。児童・生徒の学校関連のほかの問題については、地域と保護者が問題解決に手助けをしていくことが必要である。これを組織する「学校応援団プロジェクト」の進捗状況について質問していきましました。全国的に児童・生徒の悲惨な事件が多発する中（静岡市においても不安がいっぱいです）安心・安全な明るい社会づくりは、政治がけん引力を発揮していかなければなりません。また、家庭と地域の力を十分に発揮するためには、市の手助けも必要です。
- ③ では、来年に開講予定の静岡熱血教師塾について。熱い思いを持って静岡市の児童・生徒のために活躍してくれる若手の先生を新採用するためのシステムについて、また、開講までのスケジュールと内容について質問しました。

(2) 総務委員会では、「市有地の購入について」議論しました。

市が駿河区役所の隣接地に「消防防災局消防本部」と「石田消防署」を建設します。この土地（SBSの駐車場）を購入することについて質問しました。8800㎡の土地を約18億円で購入（1㎡あたり20万5千円）し、3年間で購入するには利子が8700万円掛かること、そのための財源措置や現石田消防署の跡地利用と移設後の現消防本部の活用について当局の考え方を質しました。

### 今年度の議会活動では、

「子育て支援策調査特別委員会委員長」として精力的に活動しています。

6月議会では「公費負担による妊婦健康診査をすべての医療施設で受けることが出来るよう求める意見書」（お医者さんに限らず、助産所でも無料検診が適用されるようお願いするものです）を静岡県（石川知事あて）に提出しました。静岡市議会初の委員会発議として静岡市議会の声を県政へ届けました。当日は、副知事さんが対応をしていただき、趣旨説明を行いました。報道陣が多く、ビックリしましたが、私がメインでTVに出たのは前回の当選インタビュー以来です。

また、第5回子育て支援策調査特別委員会が10月20日に開催されました。議員提案の政策「子育て世帯への住宅支援策」を委員会で取り決め、11月11日には小嶋市長に提言書を提出しました。内容は、①民間賃貸住宅に住む子育て世帯への支援（家賃補助）②新しく住宅を建設する世帯と分譲マンションを購入する世帯に、借り入れ資金への利子補給制度（利息ゼロ）などです。どのような環境に住む、子育て世帯にも住宅支援が出来るように知恵を絞ってみました。これからも、ライフワークとして子育て支援策について、しっかりと勉強していこうと思っております。

### 「議会制度検討委員会」に所属し、熱い議論を行っています。

議員発議による「静岡市議会基本条例」を制定します。昨年「静岡市議会あり方研究会」で作成した、条例案を今度は議会全体のものにするため、議会制度検討委員会で条文を一つ一つ丁寧に手直ししています。

この条例は

「開かれた議会」（市民にわかりやすく、議員自らが活動を積極的に公開していく）

「議員の政策能力向上」（議員の政策能力を高めていくため自らが努力しよう）

「チェック機能としての役割」（議員の権限を明らかにし、執行部との緊張感ある信頼関係の確立と政策立案段階からのチェック）

などを盛り込んだ、議員がレベルアップするための条例です。

議員の中では、考え方を記載しただけの「理念条例」でいいのではないか？という意見もありますが、私は具体的な活動を行っていくための条例を作るべきであると考えています。そうでなければ、議会が活性化しません。さらに市民に期待を持ってもらえる市議会と議員になれるように条例を制定したいと思います。

静岡市立病院と医師不足の実態…

Q お元氣ですか？  
 A 大変、ご無沙汰しています。  
 Q そろそろ選挙だね。  
 A うん、厳しい時期がまたやってくるね。  
 Q 頑張るよ。  
 A 今度は自民党、厳しいそうだね。官僚の「コントロール」が全く出ていない感じ…解散はいつなの？  
 A あくそっちの選挙かい。僕の選挙のことだと思っただよ…シクシク…  
 Q ごめん、ごめん。話は変わるけど、最近、「救急車のたらい回し事件」が結構あるよね。あれは仕方ない。本当にどうなってるのかね？  
 A 確かに、そうだね。病院の受け入れ態勢には静岡市も気を配っていると思うよ。そうなんだ？で、静岡病院ってどうなの？  
 Q 病院も君たちの管轄だろ？  
 A うん、管轄とはちょっと違うけど…まあ、いいか。今日はちよと病院の話をしてみるよ。お願いします。  
 A 静岡市には市立の静岡病院と清水病院があるんだ。それと組合で設立している浦原病院がある。今日は静岡・清水の両病院（平成19年度参考）について話すけど、まずお金の話をすると、静岡病院はベット数が500床で外来が一年間で30万人、入院が18万5千人。清水病院がベット数500床、外来が27万人で入院が15万人いる。年間、5239万円の利益があり、経常黒字なんだ。ほーう。市立なのに売上げがあるとは…  
 A Q いやいや、静岡市のお金から、「他会計補助金」として4億6千万円を出しているんだ。だから実質は、これがないと約4億円の赤字だね。それから、救急医療など市がやるべき仕事を病院にやらせてもらっているのだから「医業収益の他会計負担金」として約8億円、そして、高度医療の施設整備として「医業外収益の他会計負担金」を1.6億円、市から補助金として出している。  
 Q まあ、要するに全部で市から約2.8億円を病院に使っているということだね。それにしても高度医療で1.6億円って、すごいね。例えば、静岡病院では一度に64枚のCT画像が撮れる機械を購入している。医療機器は本当に高いよね。でも、ほとんど最新のものにしていくことは、患者さんのためもある

けど、実はお医者さんの確保のためにもなる。お医者さんは自分の技術を磨くために施設の充実した総合病院を選ぶこともあるからね。なるほどね。で、静岡は医師不足については大丈夫なのかい？  
 A そもそも医師不足の話が深刻化してきたのは平成16年の臨床研修医制度の創設からなんだ。  
 Q なんだい？ それ？  
 A 新入の国家試験を受けた医師は、まだまだ半年前で、2年間は必ずどこかの病院へ研修医として勉強しなければならぬ。新制度により、学生は自由に病院を選べるようになったんだ。要するに、技術が発達し、先進の医療機器をそろえた病院に学生が集中してしまうんだね。つまり、大都市の病院に行ってしまうわけだね。地方の病院は若手医師という手足を毛がれた状態になる。それで、自分の大学病院を守るために各地の病院に派遣していた教員たち（医師）を引き上げてしまう。地方の病院の医師不足につながるわけだね。一方、臨床研修医は2年間の研修後、その病院に残ってこれたり、大学に戻って研究をする。大学にもパイプが出来るし、医師の確保には大切なんだよ。臨床研修医は人気の高い病院のパロメーターで、今年、静岡病院は10人の先生が、清水病院でも1人の先生が来てくれたんだ。  
 A Q じゃあ、静岡病院は医師不足の問題がないんだね？  
 A いや、そういう訳ではないんだ。病院というところは、医師と看護師のマンパワーで成り立っている。静岡病院もいつ医師不足になるか分からない状態なんだ。そのため、「大学の所属医局」へのアプローチが大切で、やめた来なくなるかもしれない。  
 Q 大学の所属医局ってなんだい？  
 A 大学の医学部の講座（循環とか麻酔とか専門科）グループで、教授が各病院へ人を送るかの人事権を持っているんだ。ここにしっかりとパイプを持っているとその病院に医師を送ってこれる。パイプが途切れたりすると、送ってくれなくなるのでアプローチは欠かせない。  
 Q なるほどね。それでこれからの静岡病院はどうなるんだい？  
 A 静岡病院も清水病院も大体、同じような感じなんだけど、入院はそこそこの病床利用率が90%ぐらいで大丈夫なんだ。外来はあまり

もつからないし、多いと待ち時間が増えてしまふよね。  
 A だから、1日1100人程度の患者が理想なんだ。多い日だと1500人ほどの患者を診ることもあるけど先生も大変になってしまう。そこで、政策的に重篤な患者に重点を置いて、身近な病院で対応できるものについてはそこでやる。そして診療情報のやり取りを市立病院と診療所とで連携を強力にする。何かあったら、すぐ静岡病院で診ることが出来るようにする。また、静岡病院では救急車で搬送されるときに、静岡病院の「連携安心カード」を提示すれば、そのまま静岡病院に運んでくれるように救急車とも連携が出来ているんだ。  
 A Q それは助かるね。  
 A 財政的には現在、1年間で22.5億円の収益なんだ。できれば後は収益で赤字（あと4億円）なしまでもってきたい。また、合併当時、清水病院の累積欠損金もともと2.5億円あったのが、現在1.6億円まで減らしたんだ。これも無くしていかなくてはならないね。  
 A Q 清水病院は、借金を持って合併したんだね。  
 A うん。負の財産だね。でも、今一緒にあったから今の静岡市で少しずつ返していくんだ。病院の将来は明るいのかい？  
 A ともとも公の病院は先進的な医療技術を引きつけていくことや救急などのサービス（足し算、引き算）ができないものをしていくことが大きな役割であると思う。静岡の市立病院では、救急外来をさらに充実させ、救急外来の診察室を増やし設備も充実するようにしていくんだ。また、これまでの心臓手術後の治療のためのCC（集中治療室）のほか、静岡病院の新東館には、DICC（シエナルハイケアユニット）を設置し、心臓病以外の診療科の重篤な患者についても、集中的に治療できるようにした。ようするに、命が危険な人に対して力を入れていくんだね。  
 A Q それから、静岡病院は心臓の病気に限って有名なので、心臓の病気の外科と内科が協働したハートセンター（県内・東海でトップ）として特徴を出していきたい。  
 A Q なんとか静岡病院はやっていけそうだね。うん。これからは静岡病院は地域の基幹病院として役立つ、「静岡が欲しいが病院」を求められる病院を目指して頑張っていきます。  
 A Q 頼りになるね。でも君がやっているわけじゃないけど…  
 A 全く…その通りで…

**2008 さち茂人市政報告会を開催します。**  
 今年も市政報告会を開催いたします。  
 当日券もございますので、お気軽にお誘い合わせのうえ、ご来場ください。  
 日時 11月26日（水）受付18時30分 開演19時  
 場所 静岡バルアージュ  
 会費 3,000円（軽食付）



今月の佐地クン 消防団第9分団の査閲大会にて子供たちと

**編集後記**  
 いよいよ来月は師走です。年が明けたら後援会も選挙モードに切り替わって、選挙事務所も構える事になると思います・・・皆様もお近くにいられた時にはお気軽にお立ち寄り下さい。  
 今月の初めに静岡市は由比町と合併しました。私自身は合併したから何が変わったという印象はないのですが、これから更に静岡市は良くなったと思える様に、佐地君には市政で働いて欲しいと私は思います。みなさまも是非応援してあげてください。よろしくお願致します。  
 平成20年11月吉日発行  
 発行責任者 林 稔久 編集担当 上條、小泉、島村、田中